



学校教育目標

学び合い 認め合い 伝え合い 努力し合い

心豊かに夢と希望へ向かう児童の育成

教育の目的(教育基本法)

- ・人格の形成
 - ・持続可能な社会の創り手
- 沖縄県教育委員会
・学力向上推進施策PPⅡ
・自立した学習者の育成
- 石垣市教育委員会
・「勇気づけ教育」の推進

めざす子どもの姿

- 考え行動する子 (主体性・課題解決能力)
- 思いやりのある子 (協働・表現力)
- たくましい子 (自己理解・粘り強さ)
- 郷土を愛する子 (社会形成能力)

合い言葉

チャンス
チャレンジ
チャンピオン



チャンスをつかみ
チャレンジを続け
チャンピオンをめざす

めざす学校

- 一人ひとりが良さを発揮し大切にされる安心・安全な学校
- 教職員が共に成長する学校
- 保護者や地域に信頼される学校

本年度重点目標

共に学び合い 心豊かに夢と希望へ向かう児童の育成(道徳教育研究の推進・充実)

何ができるようになるか

○学校教育の基本

- 自ら学び考え、より良い判断や行動ができる
- 自他の良さを認め合い伝え合うことができる
- 心身ともに健康で自分の良さを自信に挑戦し続けることができる
- 礼儀を大切にし、地域行事への参加に喜びや誇りをもつことができる

何が身に付いたか

○学習評価を通じた学習指導の改善

- 自ら課題を見つけ、創意工夫をして解決し、次の行動につなげている
- 多様な考えを認めながら、自分の考えを適切に表現している
- 自分を見つめ、より良い自分へ改善しようと努力している
- 地域に誇りをもち、他者と関わりながら活動したり行動したりしている

子供の発達をどのように支援するか(配慮を必要とする子供への指導)

- 児童理解・居場所づくり(個に応じたきめ細やかな対応)
- チームで対応(職員間の情報共有・各支援員、関係機関との連携)
- 個別最適な学びの推進(ICT機器の活用)

何を学ぶか

○教育課程の編成

- 生徒指導4つのポイントを生かした教育活動推進
- 基礎学力の定着と自主学習・探究学習の往還
- 「学び方」を学ぶ

どのように学ぶか

○教育課程の実態

- 「問い」をもち主体的・協働的に学ぶ授業実践
「教え込む」から「学びとる」授業へ、振り返りの充実
- 単元ゴールを見通した単元計画、評価の工夫
- 自学自習につながる学習指導(自学自習計画表)

実施するために何が必要か

○指導体制の充実、家庭・地域との連携・協働

- 校内研修等の充実(校内OJT) □チーム力の向上 □支持的風土をつくる学級・学年経営 □働き方改革
- 特支COを中核とした特別支援教育の充実 □保・こ・小・中の円滑な接続 □家庭、地域との連携、協働

安心・安全を守る

- 保護者・地域・関係機関と連携した安全指導、安全管理
- 「自分の命は自分で守る」子の育成(保健安全・防災)
- 教育活動全体における居場所づくり、絆づくり

開かれた学校づくり

- 積極的な情報発信
- 地域人材、教材を生かした教育活動
- 話し合い、支え合い、情報を共有できる環境